

1 2 1 炭化水素類（HC）濃度の測定結果

(1)光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針との比較

令和5年度

項 目	將軍野			山王		
	非メタン	メタン	全炭化水素	非メタン	メタン	全炭化水素
測 定 時 間（時間）	8,680	8,680	8,680	8,679	8,679	8,679
年 平 均 値（ppmC）	0.10	2.03	2.13	0.10	2.02	2.12
6 ～ 9 時における年平均値（ppmC）	0.09	2.03	2.12	0.11	2.03	2.13
6 ～ 9 時 測 定 日 数（日）	365	365	365	363	363	363
6 ～ 9 時 3 時 間 平 均 値 の						
最 高 値（ppmC）	1.27	3.22	4.49	0.69	2.31	2.73
最 低 値（ppmC）	0.03	1.87	1.93	0.03	1.88	1.97
6 ～ 9 時 3 時 間 平 均 値 が						
0.20ppmCを超えた日数（日）	9	—	—	22	—	—
そ の 割 合（％）	2.5	—	—	6.1	—	—
0.31ppmCを超えた日数（日）	5	—	—	10	—	—
そ の 割 合（％）	1.4	—	—	2.8	—	—

(2)非メタンの6～9時における年平均値および指針値を超えた日数の推移

各年度間

年 度	將軍野			山王		
	年平均値 （ppmC）	指針を超えた日数（日）		年平均値 （ppmC）	指針を超えた日数（日）	
		0.20ppmC	0.31ppmC		0.20ppmC	0.31ppmC
平成26年度	0.07	7	0	—	—	—
27	0.08	23	4	—	—	—
28	0.10	6	2	—	—	—
29	0.08	6	1	—	—	—
30	0.09	17	6	—	—	—
令和元年度	0.08	6	2	—	—	—
2	0.09	10	5	0.10	24	13
3	0.09	9	2	0.09	15	4
4	0.09	4	1	0.09	9	6
5	0.09	9	5	0.11	22	10

資料 秋田市環境保全課

注) 1 ガスクロマトグラフ直接法による測定。

2 光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針値：6～9時の非メタン炭化水素の3時間平均値が0.20～0.31ppmC（炭素換算量）の範囲又はそれ以下であること。